

## 大阪に「アメリカ村」出現 感覚派ヤングの人気集める

大阪・ミナミの炭屋町に「アメリカ村」というファッションスポットが出現、ヤングの人気を集めている。

Tシャツやジーンズ、ブラウスなどカリフォルニア調の派手なデザインのカジュアル衣料の専門店が10軒あまり勢揃い。西部劇風の店構え、マリリン・モンローの大看板、横文字ばかりのネオンと、どの店もアメリカそのものの演出だ。サーフボードやビーチサンダル、水着など、今はやりのサーフファッションが直輸入物も含めて豊富にあり、サーファー族が

連日押し寄せている。客も若いのが、経営者の方も17歳の高校生をはじめヤングばかり。アメリカ好きの感覚派人間のたまり場になってきたが、このところ大手百貨店や大メーカーの見学者もふえてきたという。